



## SSH ポスターセッション

実施日：令和7年3月13日（木）@体育館



SSH I期最終年度である今年度のポスターセッションは体育館で一斉開催しました。一人一人の「きみろん」の探究成果を西校生にはもちろん保護者や他校の先生方、行政機関の方々に向けて発信する機会になりました。

金賞：2年8組 長友 桃	「“溶けない”入浴剤～水和物が結晶硬度に与える影響～」
銀賞：2年8組 花畠 亜衣輝	「The Force of Opening Snack Bags」
銀賞：2年7組 中武 源貴	「高千穂峡形成におけるフェーズ変化」
銅賞：2年8組 大井 千春	「カビゴケの香気成分がもつ抗カビ作用」
銅賞：2年8組 岩村 充伽子	「粘土層の組成による山地崩壊の変化」



## 令和7年度スーパーサイエンスハイスクール 第Ⅱ期基礎枠 採択内定

研究課題「未来イノベーションを牽引する人材の育成を目指す中高一貫した『宮西型 STEAM プログラム』の推進」



SSHⅡ期 どう変わるの？



高校3年間及び附属中学校を含めた6年間の探究プログラムを再編します。

○ 普通科3年間を「きみろん」理数科3年間を「きみろん plus」として名称・内容を変更

普通科3年間



※令和7年度入学生より

普通科は課題設定講座において**フィールドワーク**を導入します。

**【連携先】** フィールド…科学技術と社会をつなぐ場所  
・宮崎県庁(森林環境・デジタル推進・観光)・宮崎大学工学部・(株)日機装・(株)いちごポタジェ  
・(株)宮崎空港・宮崎県水産試験場

附属中  
理数科3年間



理数科は課題設定講座において**基礎実験講座**を導入します。

中学3年「探究」と高校「きみろん」の実施時間を合わせます。

理数科「現きみろん Comp.」を「きみろん D.S. Plus」に変更し、課題解決への活用を目指します。Ⅱ期3年次よりその一部を「きみろん D.S.」として普通科へも導入。

**【連携先】**

宮崎大学工学部…実験指導  
宮崎県総合博物館…地学講座

宮崎大学地域創成学部…QGIS を使ったデータ活用



皆さんの探究活動を支える外部連携を強化します。



国際化や探究成果の英語発表を推進します。

- タイ王国カムヌートウィット・サイエンス・アカデミー (KVIS)との交流  
相互授業参加、共同実験、成果発表を企画・実施
- 理数科へ英語発表の導入
- OIST(沖縄科学技術大学院大学)研修の継続
- MSEC 英語発表部門参加
- 卒業生を講師とするサイエンスカフェの開催
- 科学系オリンピック養成講座



科学を先導する女子生徒の育成・科学系部活動生の成果を中学生や他校生へ還元します。



教師も生徒も一丸となって西校の目標である「高い進路目標の実現」と「質の高い探究活動」を目指すための仕組みをつくります。



**教師** 教師集団が同じゴールイメージを持って探究活動や各教科の授業の目標を設定し、計画・実施評価する。  
**生徒** 設定された目標に照らして、自分の探究活動や学習を計画・実施・改善する。  
学校で共有されたビジョンのもと、授業や探究のPDCAサイクルに全校で取り組む。

- 批判的思考力
- 協働的思考力
- 創造的思考力
- 課題発見力
- 科学的探究力
- 表現発信力



宮崎県立宮崎西高等学校・宮崎西高等学校附属中学校  
スーパーサイエンスハイスクール事業 取組概要

【Ⅱ期・基礎枠】未来イノベーションを牽引する人材の育成を目指す  
中高一貫した「宮西型STEAMプログラム」の推進

**取組**

- 中高の探究プログラムを課題設定過程の指導法や時間の確保を重視したプログラムへ発展させる。  
→「問い合わせ」の深まりによる探究の高度化
- 「科学技術人材に必要な資質・能力」の育成指標を軸に図ったカリキュラムマネジメントの推進。  
→学校全体で組織的に科学人材育成を目指す
- 生徒の多様な興味・関心を支える環境の充実  
→生徒の主体的・自律的な探究活動の推進・国際化

**育成する生徒像**

本校が育成する「科学技術人材に必要な資質・能力」  
批判的思考力 協働的思考力 創造的思考力  
課題発見力 科学的探究力 表現発信力  
6つの力をバランスよく備えた  
未来イノベーションを牽引する人材

**テーマⅠ：高校3年間及び附属中学校を含めた6年間の探究プログラムの再編**

**普通科 高校3年間**  
きみろん  
高1. 課題設定を重視した内容へ発展【再編】  
高1. 「フィールドワークを導入」【新規】  
高2. 「後輩への探究指導」と「探究の継続」を導入【新規】  
高2. Ⅱ期3年次より普通科への「データサイエンス」講座の導入【新規】

**理数科 附属中学校を含む6年間及び高校3年間**  
STEAMジュニア  
接続  
高1. 「STEAMジュニア」から「きみろん」への円滑な接続【新規】  
高1. 高校生による中学生の探究指導や共同実験を導入【新規】  
高2. 3年間「きみろんplus.」  
高1. 課題設定を重視した内容に発展【再編】  
高1. 実験講座を導入【新規】  
高3. 「後輩への探究指導」と「探究の継続」を導入【新規】  
高3. 「英語ポスターセッション」を導入【新規】  
高1～高3. 「データサイエンス」講座の導入【再編】

**テーマⅡ：「科学技術人材に必要な資質・能力」の育成指標を軸にしたカリキュラム・マネジメントの推進**

科学技術人材育成指標「宮西Competency・Matrix」の開発【新規】  
評価に活用 → 探究プログラムの評価 学習状況評価 授業改善

**テーマⅢ：生徒の探究を支える外部との連携の拡大**

普通科を含めた生徒の多様な興味・関心を支援  
報のネットワーク 地域や大学との連携【新規】 海外との連携【新規】